

SYMPHONY

133 号令和 5 年 2 月 1 日
社会福祉法人 七恵会
第三長上苑 発行

地域活動をとおして

当法人の理念の一つに「地域社会の安寧のために」(私たちは、法人・施設の機能と役割を通して地域社会に貢献し、誰もが安心して暮らせる福祉社会の実現に努めます)との言葉があります。このように、地域の方が安心して住み慣れた地域で生活が継続できることを目指すことを大切にして法人運営を実施して参りました。

また、当施設の開設にあたって、地域の方から一万余りの特養開設の嘆願署名をいただきました。前理事長は「あの一万余名の方々の署名こそが七恵会の宝だ、地域の皆様へ感謝を忘れないように」と常々、職員へ語っていました。

地域の皆様に感謝を忘れないようにとの思いを受けて地域活動に取り組んで参りました。その一つとして現在、第三長上苑に設置しています地域と密着した施設運営等ができることを目的とした「運営推進会議」を、2ヵ月ごとに地域の識者の方を招いて開催しています。

その会議は、施設運営に関すること、地域活動等の内容を話し合う場としています。

その会議から、民生委員長とつながりを持てるようになりましたので、毎月開催されている長上地区民協に、地域の介護施設として参加することができるようになりました。

そこでは、地域課題等の話がでますので、私たちにできることには協力をさせていただいています。この先も、地域の皆様から安心していただけるような施設運営をして参りたいと思っています。そのためにも、入居者の皆様、ご家族の皆様から「この施設を利用できて良かった」と言っていただけることが、地域に貢献することと思っております。

これからも、職員一同、努力して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

施設長 水谷秀夫

面会について

○直接面会について

- ・PCR 検査による陰性証明発行から 72 時間以内の方。
当日は陰性証明の持参をお願いいたします。
- ・面会場所をご本人の居室。面会の可能な人数は3人までとさせていただきます。
- ・面会時間は15分内厳守をお願いいたします。
- ・面会時はマスクを外しての会話、飲食は禁止となります。

○窓越し面会について

- ・月～金9:00～15:30までの予約制となります。オンライン面会も継続しております。

第三長上苑 TEL053-411-1133 大地 本多 守屋

介護用品について（車いす編）

施設では、入居者様の身体の状態に合わせ、車いすを使い分けています。

介助の内容によっても角度を調整するなど、機能を活用して使っていただいています。これからも苑で使用しているさまざまな介護用品を紹介して参ります。



リクライニング車いす

背もたれのみ倒れ角度を調整して座面にかかる体圧の分散を図ります。背もたれを倒すと足の部分も上がり、ほぼフラットな状態になります。



ティルト式車いす

姿勢を維持したまま座面ごと角度を変える車いすです。体のずれを防ぎながら、座面にかかる体圧を分散します。



普通車椅子

足を乗せる部分や肘置きが外せるタイプ、車輪の大きな自走式、小さな介助型などさまざまな種類があります。中には、立ち上がると自動でブレーキがかかる安全に配慮した車いすもあります。

コロナワクチン接種 2月6日（月）実施

日頃、当施設の感染予防対策へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大もピークを迎えた感もありますが、まだまだ予断を許さない状況です。同時に、インフルエンザやノロウイルス感染症などの流行期に入りました。

当施設では、感染症予防と対策についての職員研修を定期的に行うなど、感染予防に努めておりますが、今後も、入居者様、ご家族様の感染対策、予防接種へのご理解、ご協力が欠かせません。

11 月末には、インフルエンザワクチン接種を実施、5 回目のコロナワクチン接種を 2 月 6 日（月）に嘱託医である坂の上ファミリークリニックの医師が接種致します。

今後も、入居者様、ご家族様に安心していただけるよう積極的に感染症予防に取り組んで参ります。

看護係

2月の行事食

2月3日（金） 恵方巻

3日には、入居者様の食形態に合わせた恵方巻を提供致します。

今年の恵方は、「南南東」です。

毎年の恵方は、暦の十干(じっかん)によって決まりますが、甲・己の年は東北東、乙・庚の年は西南西、丙・辛・戊・癸は南南東、丁・壬の年は北北西の四つしかありません。

恵方巻で、春の訪れを感じていただきたいと思います。

入居者様、ご家族様のご健康とご多幸を祈念して美味しい恵方巻を提供致します。お楽しみください。

管理栄養士 横井葉月



1月は、正月ならではの「福笑い」「かるた取り」手製の神社(鳥居)での初詣、さらには誕生日のお祝いを致しました。

三が日は冷え込んだものの、日中は穏やかな日和に恵まれ入居者の皆様ものんびりしたお正月を迎えられました。

コロナ以前のお正月は帰省されたご家族様が、お見えになったり、一足早く成人式の晴れ着姿やスーツ姿を見せに面会においでになるなど、華やいだ雰囲気がありました。ここ3年は感染予防のためとはいえ、面会制限を行い入居者様、ご家族様にはご迷惑をおかけして申し訳ありません

そうした中、職員はお正月の雰囲気を味わっていただこうと正月らしい遊びを入居者様と行いました。

「かるたの字がちっちゃいねえ。よく見にやわからんよお。」
 「おたふくって、福がたくさんあるってことだから、おめでたいんだよ。」
 ある入居者様が説明してくださいました。

一つのユニットの誕生日会しか紹介できませんが、各ユニットで工夫を凝らして誕生日のお祝いをしています。

今年も一年皆様にとって、良い年でありますように。

winter's tale

1月の行事



お
め
で
ご
さ
う
い
ま
す



2月の行事予定

日	曜日	時間	内容
2日	木	15:30	フラワーアレンジメント
6日	月	13:30	天王病院 回診
6日	月	未定	コロナワクチン5回目接種
13日	月	9:00	理美容
14日	火	未定	坂の上 FCL 回診
16日	木	15:00	経口維持会議
20日	月	13:30	天王病院 回診
20日	月	未定	入居者様 体重測定
21日	火	10:30	防災訓練
24日	金	10:00	自動車文庫

食事・口腔ケアに関する会議について

当施設では、毎月、経口維持会議・口腔ケア会議を行っています。

当施設の「最期まで口から食べる」という取り組みのため、会議には浜名歯科医院の相澤院長、施設長、歯科衛生士をはじめ各専門職が、入居者様それぞれの食事の様子、食形態、口腔清潔等について情報共有、課題解決について話し合います。

特に相澤院長と入居者様の口腔衛生を担当している歯科衛生士のアドバイスを受けたり、意見交換を行うことで、入居者様へきめ細かな対応を職員が行っています。

入居者様の食べる楽しみを奪うことのないように、施設全体で食事・口腔ケアに取り組んで参ります。



赤えんぴつ

以前「男たちの旅路」というガードマンのドラマがありました。主人公の車いすに乗った思春期の女の子が、外へ出ることを恐れて生活しています。本人も母親もそれではいけないとわかっていても、一步を踏み出す勇気が持てません。ガードマンがこう言いました。

「迷惑をかけたっていいじゃないか？ 迷惑だと思う方がおかしい。助けが必要な時は『助けてください』と言えばいい。怖がることはない。」この言葉に背中を押された女の子は、「誰か！ 私と車いすを階段の上まで上げてください！」と、大きな声で呼びかけます。気づいた人たちが、車いすを階段の上まで移動します。

私たちの施設でも忙しくしている職員に声をかけにくいかもしれませんが、入居者様やご家族様も職員へ気軽に声をかけていただきたいと思います。

第三長上苑 守屋三千夫